第 2019-07 号

恵みと真理のニュース

2019 年 02 月の三次　恵みと真理教会
韓国 京畿道 安養市 萬安区 安養路 193 / ☎82-31-443-3731 / www.gntc.net

［証］

神様の恵みで癒される間、教会の多くの方々から返されない愛の借りがあります

旦那が交通事故を受けて入院していた病室の窓から見えた教会が美しく見えました。私が恵と真理教会の聖徒なってもう２０年になりました。尊く永遠な区域長の職分を受けて２０年間、続くように神様が私を多く愛してくださいました。わたしの命を破滅と危機から救い出してくださいました。慈しみと哀れみを与えてくださった父なる神様の愛と恵に感謝を捧げます。
旦那とともに働きながら前だけ見て走っていたわたしの人生にある瞬間ブレイクがかかって来ました。右の足がバランスを失って天に浮かんでいるような現像が出来て探した病院から“脊椎ヘルニア”診断をうけました。施術を受けましたが、結果が良くなかったです。道で転んだり、忘れそうになると膝と腰に痛みがありました。末息子を軍隊に送った後、“ 空の巣症候群”いう珍しい名前の症状までできて心の病気も出来ました。
朝、家族が出勤して夜、帰ってくる時間まで、一人でいる時間に急に痛みがあって怖くなり何も出来ませんでした。軍隊に行った息子と家族が知ると心配すると思って怖さを忍耐しながら苦痛で過ごしました。もともと自尊心が強い性格なので長女で生まれ育ったので誰にも話さなかったです。教会に行くと知る人が“執事！なぜ、こんなにやせましたか？ダイエットしますか？としました。その時ことに“そうです。”と答えましたが、心は本当に悲しかったか、今もその時を考えると涙が出ます。ちょうどその時、メルスという疫病で全ての国が恐怖になって人々が病院に行くのを恐れているとき、わたしの体は硬直になり痛みを耐えられず、ある日は朝、夕方に応急室に行って痛み注射を打ってもらいました。確実な原因が明かされておらず、苦しくて苦痛でした。
もしかして、産婦人科の診療を受けました。子宮に線種が出来て少し時が経つと癌で進行するのですぐ手術をしなければならないと言われました。すぐ、入院して手術を受ける過程で私は神様が緻密に摂理してくださるのを感じました。私がただ、家で待っていたならば神様が助けてくださらないと今日の私はなかったはずです。
ところが、今回は腰に痛みが再発しました。勧士と長老がスワンにいる大学病院を話してくださって一週間期間を決めてその病院に入院してさまざまな検査を受けました。痛みのテストをしましたが脊椎にひとつひとつに針が入る苦痛が包丁で皮膚が切られるような痛みが酷かったです。強い鎮痛剤も効果がなかったです。十字架にかかったイエス様を思い耐え忍びました。家から近い病院に移して手術と同じ施術を受けました。あちらこちら病院ツアーを通うようなわたしの人生がかわいそうでした。神様に祈りを休まなかったです。神様は心を動かしてくださって担当の看護師、病室看護師、相談師など病院の医療診と関係者達がすべて私を配慮してくださり、多くの助けを与えてくださいました。
状態が良くなり始まった時、旦那の膝が破裂され同じ病院で手術を受けて病院の配慮で私と同じ病室でいながら治療を受けました。夫婦が一緒に並んで生活をしました。旦那の姿が、かわいそうに思いました。今まで我慢した涙が出て寝られませんでした。私も痛いのに旦那まで痛いなんて、これからどう生きるだろう。さまざまな悩みと心配で寝られませんでした。腹帯を締めて生活をするわたしの姿も嫌で良くなく私も嫌でした治療を受けることが大変でした。旦那も痛くて大変で辛いのに、自分も看護を受ける体なのに病室で松葉杖をついて生活をしながら心を尽くして私を介護してくれました。頭を洗って、お風呂をして食事を食べさせたり、患者服を着替えさせるなど嫌なことなくやってくれました。
旦那がまず退院してその後、わたしは療養病院で移して３ヶ月間退屈で大変な時間を過ごしました。昼は無気力で横たわっていて夜は睡眠剤を飲まないと眠れない状態で過ごしました。教会で牧師が来られて祈りと御言葉をしてくださり、教会の病院の訪問部から方々が来られて福音ニュースを渡して祈って慰めるおかけで日々を耐えることが出来ました。教区の伝道士と区域長達が来られる日は幸せで夜良く寝ました。
年を越えて退院して家に戻ってきて玄関を入る瞬間、体はそのまま固まりました。
私が住んでいた家の姿ではなくなれてない空間になっていました。妻と母がいない生活の後を見るとそんなに惨憺たる光景でした。
その後、わたしの心が安定と平安になり体の状態も回復始めました。たくさん飲んでいた薬も一つで減って体の状態も日々良くなりました。そうしながら聖霊様が悟ってくださったことがありました。伝道士を探していて話しました。“健康が回復されますが、まだ回復されていません。何でしょうか？“福音ニュースを持って伝導することです。”伝道士は明るく笑いながら祈ってくださいました。
私が病魔と闘っている間、女性奉仕連合会の委員職分を降ろさなければならなかったです。そんな後、むなしくなりました。その職分と首区域長の職分がいくら尊くて感謝なのか言葉で表現できません。体が回復されるなら奉仕と伝道をもっと熱心にしながら消して後に後退しないようと力を尽くしました。そのように今まで出来なかったことを万回するだめ主のことに力をつくしたら、他の方々の恐れと違って健康がもっと良くなりました。私を見たら、病院のにおい、薬のにおいがするようだという周辺の話に気を使わなく“私が弱ければ弱いほど尊く見られ高い御業の上で私を見ておられる主。”と賛美して祈りをしながらただ、主だけを見上げました。そして、終わらないようだった病魔との戦いが終わりました。
パニック生涯、脊椎ヘルニア、空の巣症候群の全ての病気が神様の恵みで治療を受けました。私と家族全てが聖徒達の多くの祈りと私を愛する方々の慰めと励ましを受けて、神様の恵みが望まれ私が健康を回復して家族がその風波を勝つことが出来たと確信しています。私がわずらった苦難は神様が全てが協力して善になるようにする愛と権能を表す過程だと強く信じます。
神様は旦那を男性奉仕連合会の重要な部署で教会を仕えるようにしてくださり、息子も聖歌隊で献身するようにしてくださいました。私には女性奉仕連合会の奉仕チームの部長の職分とエレミヤ聖歌隊でも奉仕する恵をくださいました。最も感謝することは昨年の秋区域長のセミナで当会長の牧師から誉れになる区域長２０年の勤続賞を受けるようにしてくださったのです。神様に全ての栄光を捧げます。この体を動く限り主に忠誠をして、口を開いて話せる間、伝道に力を尽くします。私が私になったのは神様の恵みです。ハレルヤ！

［信仰コラム］　心 の 清 い 人

＂心の清い人たちは，さいわいである，彼らは神を見るであろう＂（マタイによる福音書5:8）

大体に人々は心を清くすることを外貌に気を使う程はしません。人々が最初に見ることは外貌で心ではないからです。しかし、神様は＂人は外の顔かたちを見，主は心を見る＂と言われました。従って、神様の愛と認定を受けるためには心を清くすることにより比重を置いて努力すべきです。
第一、人の心を汚くすることが何であるかを調べてみます。
人の心を汚くすることは罪です。罪というと法律を犯したり道徳的な軌範を犯したことを考えます。しかし、聖書が話す罪はそのようなことが含まれるが、原則的には神様との関係と関連されています。神様が人生に与えられた生活の目的と目標を外れたことを罪と言います。アダムとエバが善悪の実を食べたことによって罪人になりました。それを食べてはならないという神様の命令が与えられていたからです。神様の御言葉に対する不順従が罪です。アダムが犯した罪はその子孫に及びました。そうして全ての人は生まれながらその心が汚くなっています。聖書に＂心はよろずの物よりも偽るもので，はなはだしく悪に染まっている＂としました。神様に向いて二心を抱いてはなりません。神様以外に他の神に仕えることと神様と偶像を兼ねて仕えることは魂を破滅させる汚い罪であります。
第二、心を清くする道が何であるかを調べてみましょう。
心が清いというのは生まれ変わった魂の状態を意味する一方で、良心や性品あるいは考えの状態を意味します。魂を腐敗させて汚くする罪は人間のいかなる努力でも清くすることができません。魂が清くなる道はイエスキリストを信じる道しかありません。誰でもイエスキリストを迎接するとイエス様が流れたその尊い血がその魂を清くします。だが、イエスキリストを信じて罪の拭いを受け正しくなった者だとしてもこの世を生きていきながら神様の御言葉通りに行うことができない時が多くあります。そうすると魂が汚くなるのではないが、彼の良心、性品、心が汚くなります。これを予防したり対処する方法があります。キリストの御言葉は私達の心を浄化する能力があります。また私達が聖霊で充満になると不義で悪い考えが消滅されます。
第三、心が清い人が享受する福に関して調べてみます。＂心の清い人たちは，さいわいである，彼らは神を見るであろう＂としました。アダムの子孫達はその心が罪によって腐敗した故で、神様を見ることができなくなりました。そうして無神論者になり偶像崇拝者になってしまいました。罪悪は神様の御顔を隠して私達が神様を見ることができなくします。心が清い人は様々な方面で神様を見ます。イエスキリストの血潮と御言葉と聖霊で心が清くなった人は神様が造られた万物から神様をみます。聖書で神様をみます。教会で礼拝を捧げながら神様をみます。賛美を歌ってお祈りし、説教を聞きながら神様の臨みを感じます。そして全ての事件の中で神様をみます。戦争と飢饉、地震が起きる事事を通じて聖書の予言書に記録された御言葉を叶えられる神様の御手をみます。また日常生活で神様の臨みを感じながら生きていきます。神様が愛と権能の手で働かれることを見て知り、経験するようになります。私達がこの世で生きる間には主神様の光栄の姿をおられる通りに見ることはできません。私達肉体が持っている限界です。将来、私達が肉親の幕を抜いて復活し、主の前に立つ時には彼がおられる通りにお目に掛ります。魂が清くなった皆さんは神様の御言葉と聖霊充満で心が常に清くなろうと励んでください。そうしてこの世で生きる間、神様が共におられて手伝ってくださる御手を様々な模様で見る福を享受し、将来天の国に行って神様をおられる通りに見る福を享受するよう祝福します。

「チョヨンモク牧師先生の信仰コラム‘緑の牧場、清い川’本の語り中」

常にあるべき、3つのもの

恵みと真理教会 **チョヨンモク** 牧師

わたしたちが使用している単語の中には、専門用語があり、日常用語があります。対象と状況に応じて使用するのに適した単語があり、不適切な単語があります。よく聞くと嫌い単語があり、多く聞いても良い単語があります。信仰、希望、愛という単語は、いつ聞いても良い単語です。誰でも有益なものだけではなく、常にあるべきものであるからです。
信仰、希望、愛は当面の困難を克服するのができるようしてくれて発展の原動力となり、人間関係を円滑にして、幸せを持ってきてくれる精神的な能力であり、財産です。個人や共同体が享受する幸福のサイズは、その個人と共同体が経験して所有している信仰、希望、愛の大きさと一致します。したがって、誰でも信仰、希望、愛を豊かに持つことを願って励むのが当然です。ただ、有害な場合もありますので、これも知らなければなりません。

第一に　私達に有害な信仰、希望、愛について見てみましょう。

まず、有害な信仰があります。
実在しない神への信仰は、有害な信仰です。多くの人々が人の脳から作られた神様をいろいろな形で作られ、捧げます。人や自然物を神格化して仕えることもあります。聖書でこのようなものをひっくるめて、偶像と呼びます。神様がくださった **十戒の第一の戒めは　あなたはわたしのほかに，　なにものをも　神としてはならない．　第 2 の命令は、　あなたは　自分のために，　刻んだ　像を　造ってはならない．　上は　天にあるもの，　下は　地にあるもの，　また　地の　下の　水のなかにあるものの，　どんな　形をも　造ってはならない．　それにひれ伏してはならない．　それに　仕えてはならない。**ささげではいけないです。偶像の信じる人生を滅亡につながることです。聖書に反する思想と教訓の信仰は、有害な信仰です。私たちが接するすべての思想、観念、教訓は、聖書に分別して判断して取捨選択しなければなりません。

第二に、有害な希望があります。
自分が宗教人で住んでいる、良心に従って善良に生きようと努力したから死んだ後幸福して良い所に行って、永遠に生きることを期待するのは、有害な希望です。このような希望を固く持っている人は、伝道者が伝える救いの道理を断固に拒否して、最終的に滅亡の道に行きます。クリスチャンが祈りをなおざりにして、主の仕事に力を使わずに、神の称賛と報いを期待している場合は、これは有害な希望です。植えなくて収めることを期待するのは、神を軽く思うことになります

第三に、有害な愛があります。
「金錢を　愛することは，　すべての　悪の　根である．　ある　人々は　欲ばって　金錢を　求めたため，　信仰から　迷い　出て，　多くの　苦痛をもって　自分自身を　刺しとおした」（ テモテへの第一の手紙 6:10）しました。
満足ことを知らずに神に不平しながら富を得ようとするのは、お金を愛している証拠です。神よりも優先順位に置くのがあれば、それを神よりも愛しているのです。このような愛は有害な愛です

第二に　神霊な信仰、希望、愛について見てみましょう。

一般的な信仰、希望、愛よりも次元が高い信仰、希望、愛があります。これは、聖書に基づく神霊な信仰、希望、愛です。

まず、神霊な信仰があります。
創造主の神への信仰があります。神は自らおられる聖父と聖子、聖霊の三位が一体でいらっしゃいます。永遠し、無限でどこでもおられます。全能でおられます。愛とあわれみが豊かで真実で善良です。クリスチャンは、これらの神への信仰があります。イエス・キリストへの信仰があります。神のひとり子が人の体を着てこの世にきました。十字架につけられ死なれ、私たちの罪を贖いました。復活昇天、神の右の御座で、私たちのために祈ります。将来聖徒を供にするために再び来られます。聖徒たちは、これらのキリストへの信仰があります。
聖霊の対した信仰があります。聖霊様は、私たちに神の愛とイエス・キリストの恵みを悟ってくださいます。聖霊様は、私たちを真理へ導き、助けて治療し慰めしていただきます。聖霊様は、私たちに神霊な賜物と実をいただきます。聖霊様は、私たちに熱心と力をいただき、福音を広く伝えてくださいます。聖霊様は、私たちのために言えないほど嘆きに自ら私たちのために祈りられます。聖徒たちは、これらの聖霊を信じる信仰があります。神の言約の信仰があります。聖書には、神の約束が数千も記録されています。この約束は、一点一画も間違いなくすべて行われます。クリスチャンは、神の言約をすべて信じています。

第二に、神霊な希望があります。
患難を受けてもキリストにあって望みがあります。神は、キリスト・イエスにある者には患難が祝福になり、苦難が栄光になり、試練が発展の機会となり、悲しみが喜びになるように摂理していただきます。キリストのさばきの座の前に立つ日に義の冠を受ける希望があります。**「今や，　義の　冠がわたしを　待っているばかりである．　かの　日には，　公平な　審判者である　主が，　それを　授けて　下さるであろう．　わたしばかりではなく，　主の　出現を　心から待ち　望んでいたすべての　人にも　授けて　下さるであろう」（ テモテへの第二の手紙 4：8）**しました。
永遠の命と相続になる望みがあります。 **「これは，　わたしたちが，　キリスト　の　恵みによって　義とされ，　永遠のいのちを　望むことによって，　御國をつぐ　者となるためである」（ テトスへの手紙 3：7）**しました。天国の望みがあります。この世でどんなことでも比較のできない美しいで栄光な、新しいエルサレム宮、父の家と呼ばれる天国に入る望みがキリストにある希望です。
復活の希望があります。**「すなわち，　主ご自身が　天使のかしらの　聲と　神の　ラッパ　の　鳴り　響くうちに，　合圖の　声で，　天から　下ってこられる．　その　時，　キリスト　にあって　死んだ　人々が，　まず　最初によみがえり，それから　生き　殘っているわたしたちが，　彼らと　共に　雲に　包まれて　引き　上げられ，空中で　主に　合い，　こうして，　いつも　主と共にいるであろう」（ テサロニケ人への第一の手紙 4：16,17）**しました。
主の賞賛と報いの希望があります。イエス・キリストご自身が言われました、**「見よ，　わたしはすぐに　來る．　報いを　携えてきて，　それぞれのしわざに　応じて　報いよう」（ ヨハネの默示錄 22:12）**としました。
キリストにある希望は、すべてが実際になる望みです。この地に住んでいる間にも、私たちが実際に体験することが多いが、将来にすべての望みが完全に現実なるでしょう。

第三に、神霊な愛があります。
神の愛が最も強烈に現れたのが、キリストの聖なる肉身になって贖いの死です。神の愛、言葉で形容できない愛、奇妙な愛、神秘的な愛を受けた人の心には、神の愛が湧いて出設けています。人間が持つことができる最も崇高な愛は、神である主への愛です。その愛は、いろいろ表されます。礼拝は、主への愛の表現です。伝道は主への愛の表現です。福音を伝えるのは、主が命じられた至上命令です。福音伝播は、主の仕事に参加することです。献身奉仕は、主への愛の表現です。
パリサイ人シモンがイエスを自分の家で食事に招待しました。イエス様がその家に座っておられたとき、その近所で評判が良くない一人の女性が　香油が　入れてある　石膏のつぼを持って来ました、　泣きながら，　イエスのうしろでその　足もとに　寄り，　まず　涙で　イエスの　足をぬらし，　自分の　髪の　毛でぬぐい，　そして，　その　足に　接吻して，　香油を　塗った、自分の髪の毛で洗い、その足に口づけ香油を注ぎました。シモンがこれを見て思いました。
「イエス　を　招いた　パリサイ　人がそれを　見て，　心の　中で　言った，　「もしこの　人が予言者であるなら，　自分にさわっている　女がだれだか，　どんな　女かわかるはずだ．　それは　罪の　女なのだから 」イエスはシモンの心の中を見通す見言われました。 **「ある　金貸しに　金をかりた　人がふたりいたが，　ひとりは　五百　デナリ ，　もうひとりは　五十　デナリ　を　借りていた．　ところが，　返すことができなかったので，　彼はふたり　共ゆるしてやった．　このふたりのうちで，　どちらが　彼を　多く　愛するだろうか 」**シモンが答えました。 **「多くゆるしてもらったほうだと　思います」　イエス　が　言われた，　「あなたの　判断は　正しい 」**イエスは女性を戻り見ながらシモンに言われた
「この　女を　見ないか．　わたしがあなたの家にはいってきた　時に，　あなたは　足を　洗う　水をくれなかった．　ところが，　この　女は　涙でわたしの　足をぬらし，　髪の　毛でふいてくれた．　あなたはわたしに　接吻をしてくれなかったが，　彼女はわたしが　家にはいった　時から，　わたしの　足に　接吻をしてやまなかった．　あなたはわたしの　頭に　油を塗ってくれなかったが，　彼女はわたしの　足に　香油を　塗ってくれた．　それであなたに言うが，　この　女は　多く　愛したから，　その多くの　罪はゆるされているのである．　少しだけゆるされた　者は，　少しだけしか　愛さない」それゆえ、私はあなたに言う。″我々一人一人の神への愛の表現は、神の愛に対する認識の深さは、神が与えられたその驚くべき愛の体験の大きさに関連しています。

人間の生活を輝かし幸せになる最も重要なのは精神的資源と原動力は健全な信仰、希望、愛です。崇高で神霊的な信仰、希望、愛です。崇高で神霊的な信仰、希望、愛は神の言葉に基づいています。キリストにある信仰、希望、愛です。愛する皆さんの心には、常に崇高で神霊的な信仰、希望、愛が豊かになるのを願います。